

令和6年度 学校評価シート（通信制まとめ）

※評価基準(4:良い、3:やや良い、2:やや悪い、1:悪い / A:4.0~, B:3.0~, C:2.0~) ⇒		自己評価				学校関係者評価		次年度への改善策	
		R6末	R6中	R5末	評価	評価	コメント		
【1】 学校運営	1	重点目標に基づいた教育活動ができるよう分掌への働きかけは適切であったか	3.3	3.3	3.3	A	A	・評価には問題はないが、教員数が限られており、分掌の引き継ぎ等上手く行わないと業務が滞る。	・年度末に分掌業務に偏りがないか投げかけ、分掌内で検討してもらう。 ・引き継ぎについては管理職から呼びかけを徹底する。
	2	教職員の教育活動に対する取り組みへの協力は適切であったか	3.2	3.5	3.4	A			
	3	運営委員会・職員会議・課程会議の運営は適切であったか	3.6	3.5	3.4	A			
	4	校務分掌・各種委員会どうしの連携は適切であったか	3.3	3.2	3.1	A			
	5	校内組織の編成は適切であったか	3.1	3.1	3.3	A			
【2】 総務	6	年間行事予定の設定および全日制・定時制との連携が適切であったか	3.1	2.9	3.4	A	A	・防災、防犯の取組は教職員と生徒と一緒に学ぶ機会を設けてほしい。(防災・・・南海トラフ地震等、防犯・・・闇バイト、SNS詐欺等) ・配信アプリをはじめとする情報伝達の媒体が進化している。1人1台端末の導入はないが、上手く活用してほしい。	・配信アプリやホームページによる情報発信の充実を継続する。 ・防災・防犯訓練の更なる充実を目指す。
	7	学校行事の円滑な運営が行えたか	3.4	3.4	3.3	A			
	8	PTAおよび各種外部団体(奨学金関係を含む)との連携が適切であったか	3.3	3.2	3.3	A			
	9	危機管理体制の整備が適切であったか	3.3	3.1	3.3	A			
	10	ホームページへの記事掲載が充実していたか	3.3	3.1	3.1	A			
【3】 教務	11	生徒の学習システムの理解につながる情報発信が充実していたか	3.2	3.0	3.4	A	A	・ICT機器を利用しつつもスクーリングの「対面」を大切にできるといいですね。 ・協力校との意思疎通を図り、スクーリング参加の学習環境の一層の向上に努めてほしい。 ・指導は大変だと思いますが、よろしくお願ひいたします。	・受験願の完全フォーム利用に向けて、Google Classroomの登録等を徹底する。 ・協力校での指導に関するマニュアル等の更なる周知を継続していく。
	12	レポートの管理、スクーリングの運営は適切であったか。	3.1	2.7	3.1	A			
	13	協力校との連携が適切であったか	3.0	2.7	3.3	B			
	14	教室および図書学習室の管理が適切であったか	3.3	3.3	3.3	A			
【4】 生徒	15	教職員間の共通理解に基づく生徒指導の徹底	3.1	2.8	3.3	A	A	・生徒会活動の活性化が図られ、その成果がでていることは心強い。 ・コミュニケーションが大変だと思いますがよろしくお願ひします。 ・協力校における生徒指導等は大変だと思うが、根気強くやっていただきたい。	・再編した行事の活性化を目指すと共に、生徒会メンバー等が活躍できる場面を設定していく。
	16	担任・保健部・保護者等との連携による生徒への支援	3.3	3.1	3.3	A			
	17	生徒会を中心とした特別活動が充実していたか	3.5	3.5	3.2	A			
	18	人権・同和教育は計画的に推進されたか(推進委、たより、教職員研修等)	3.3	3.3	3.3	A			
	19	安全・安心な学校づくりのためにいじめ防止に努めたか(アンケートの実施等)	3.3			A			
【5】 進路	19	進路実現支援を目的とする各種行事の立案と実施が適切であったか	3.5	3.4	3.3	A	A	・なだらかに社会とつながるために日常的な地域活動との接点もあるといいですね。そのために先生方の背中押しも大切ですよ。 ・地元は深刻な人手不足である、通信はアルバイトからでも地元人材として活躍してほしい。	・地域巡検や企業見学の参加者が増えるように、チラン等の呼びかけの工夫を試みる。
	20	進路部作成資料の充実と生徒が閲覧しやすい環境の整備が適切に行われたか	3.2	3.4	3.4	A			
	21	他機関・団体からの情報収集と説明会等を通しての情報発信が適切に行われたか	3.4	3.3	3.3	A			
	22	年間を通じた外部講師の活用による関係機関との連携強化が適切に行われたか	3.5	3.5	3.3	A			
【6】 保健	22	健康観察・健康診断等による健康実態の把握、保健指導・健康教育の充実が行われたか	3.5	3.5	3.4	A	A	・軽スポーツを楽しむ。モルック、クップ、ポッチャなどは世代を超えて一緒に楽しめる競技です。 ・相談活動が校外関係者との協力のもと、充実したものとなっていることは心強い。	・相談支援体制を維持し、情報共有の徹底を継続する。
	23	校内外の関係者との連携による支援を必要とする生徒への相談活動等が適切であったか	3.5	3.3	3.3	A			
	24	安全点検の実施と生活環境の点検・充実が適切に行われたか	3.4	3.4	3.3	A			
	26	教職員研修(衛生委員会・心肺蘇生法等)が充実して行われたか	3.3	3.3	3.3	A			
	27	(特支)生徒の実態に応じた支援や、教職員研修が充実して行われたか	3.3	3.2	3.3	A			
	28	(特支)関係諸機関との情報交換・連携、校内での情報共有が適切に行われたか	3.2	3.2	3.3	A			
【8】 ルーム	29	生徒の状況の把握と支援が適切であったか	3.1	3.1	3.3	A	A	・様々な意見、要望に対しては前向きに対応してほしい。	・様々な意見、要望に対してはまずは傾聴し、課程内で共有検討する方向性を周知していく。
	30	家庭との連携が適切であったか	3.1	3.2	3.3	A			
	31	学習進捗状況を基にした学習活動への支援が適切であったか	3.2	3.2	3.4	A			
	32	生徒の状況を把握するための情報交換が充実して行われたか	3.6	3.4	3.3	A			
	33	各分掌との連携が適切であったか	3.3	3.3	3.3	A			
【9】 事務	33	効率的・効果的な予算執行	3.4	3.5	3.4	A	A	特になし	今年度同様、迅速かつ丁寧な文書処理、会計処理に努める。
	34	迅速・的確な施設設備の補修・保全と教育環境の整備	3.5	3.5	3.5	A			
	35	事務部と教員の円滑な連絡・調整	3.6	3.5	3.4	A			